

令和2年7月28日

保護者 様

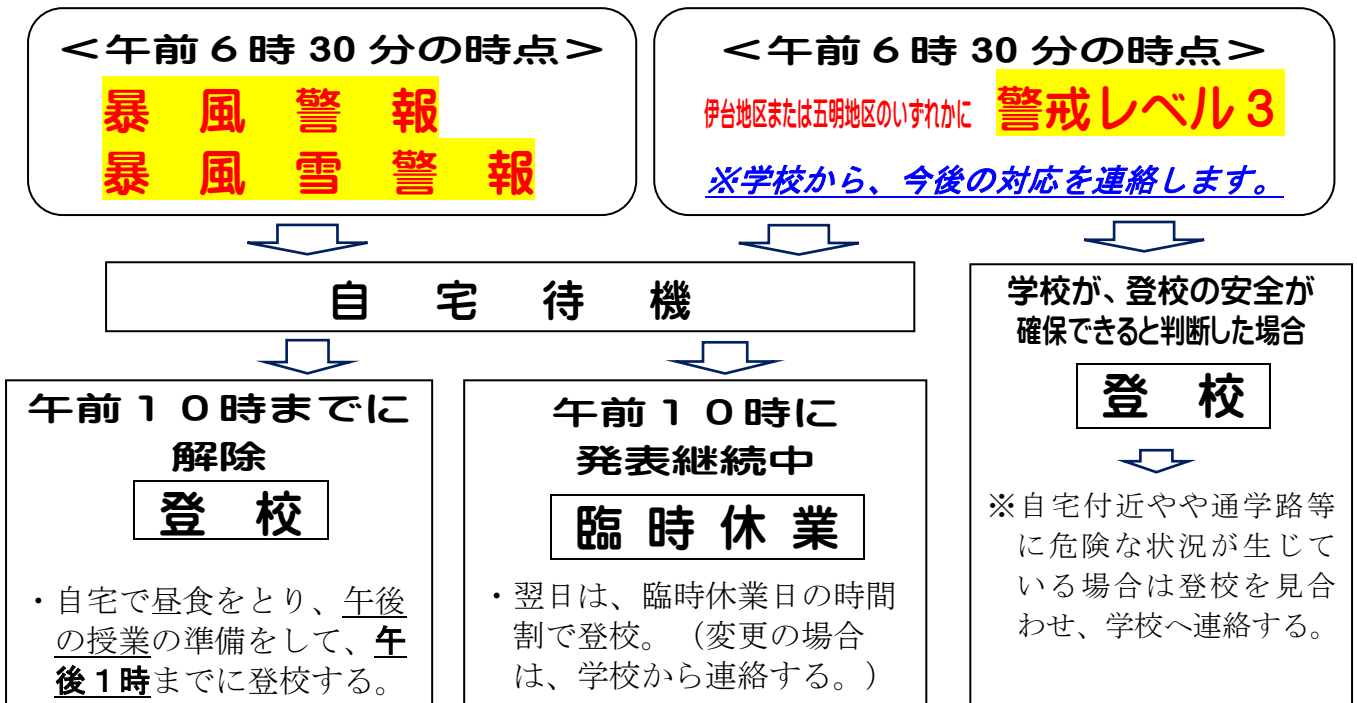
松山市立旭中学校
校長 高智 義一

非常変災時における生徒の登校等について【全面改定版】

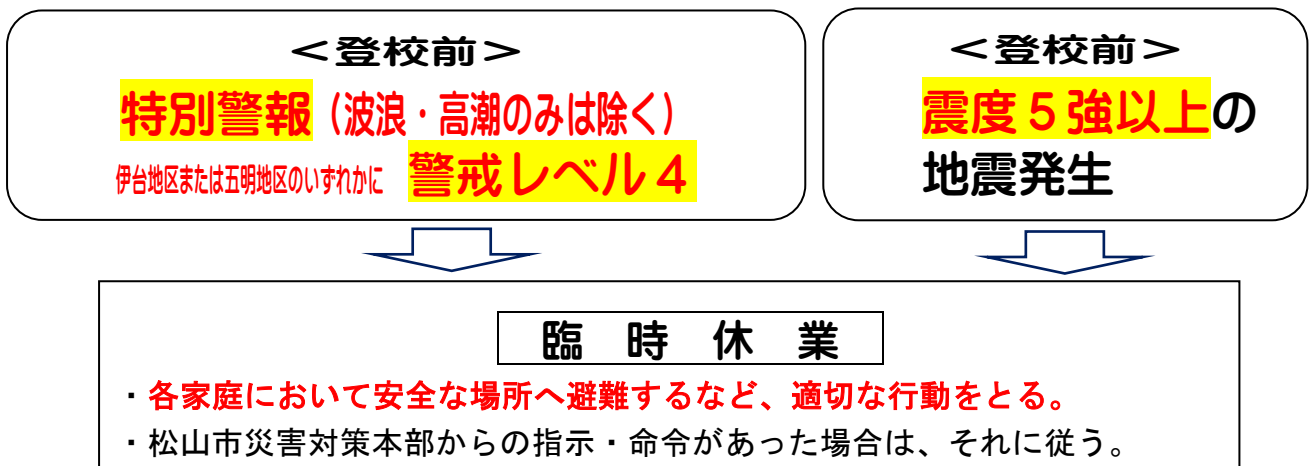
このことについて、生徒の安全確保のため次のとおり定めますので、御協力をお願いします。警報等は**松山市を対象地域として発表されたもの**に限ります。

下記の時刻（6:30、10:00）にMACメールおよびHPで学校から対応を発信する計画ですが、つながりにくい状況を回避するため、早めの時間帯に発信する場合があります。

1 「暴風警報」、「警戒レベル3」等が発表された場合



2 「特別警報」、「警戒レベル4以上」、「震度5強」以上の地震の場合



3 Jアラート（全国瞬時警報システム）が発表された場合

- <登校前> 警報の指示に従い、各自安全確保に努める。
- 安全が確認できるまで自宅待機。バス乗車中は運転手さんの指示に従う。
- 登校は、学校からの指示（MACメールおよびホームページ等）に従う。

4 生徒が<在校中>に暴風警報、土砂災害警戒情報、特別警報、Jアラートが発表された、または、地区に警戒レベル3以上が発令された、震度5強以上の地震が発生した場合

- 学校待機し、状況を見て安全な方法での下校または引渡しを行う。
※ MACメールおよびホームページ、電話にてお知らせします。

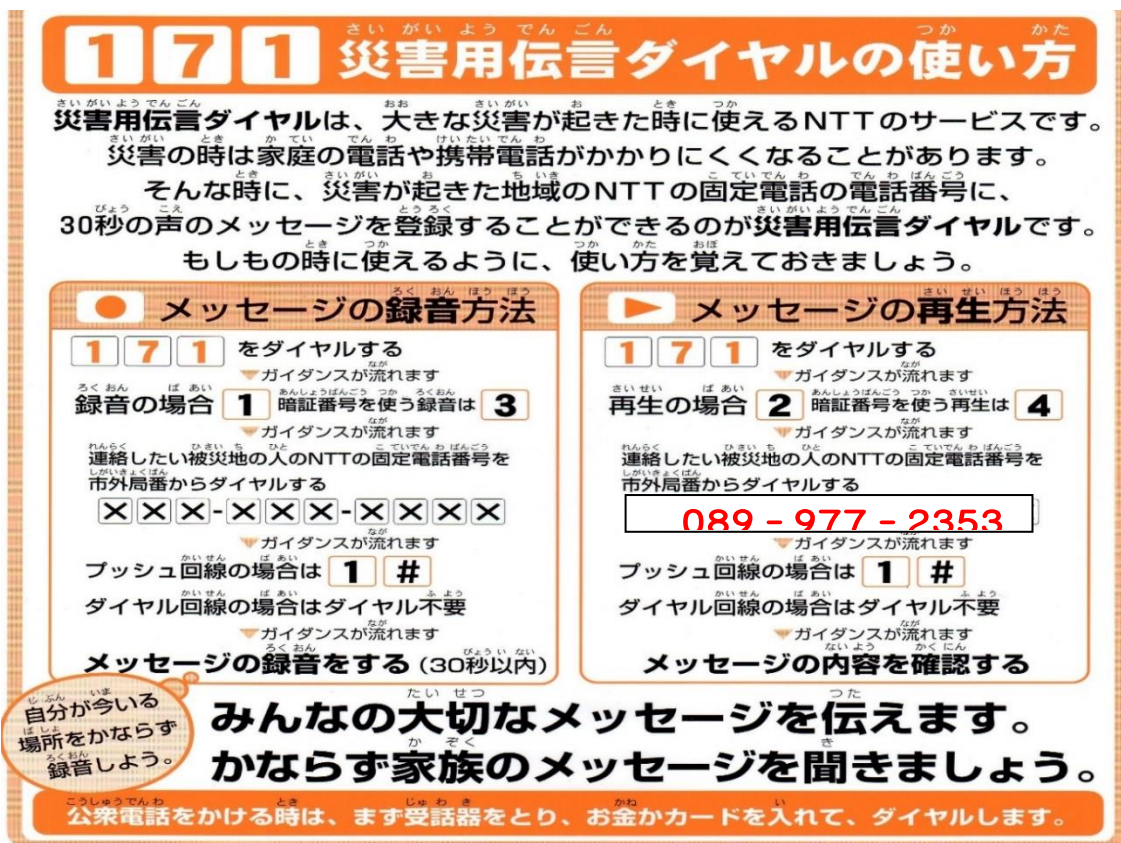
5 その他の警報及び注意報発表の場合

- 原則として、平常どおり登下校する。気象や通学路等の状況に応じ、教職員の引率等安全な方法で登下校をします。

6 留意事項

- 上記の対応については、土・日曜日、祝日、長期休業中の部活動等の教育活動時にも適用することといたします。※ 旭中学校HPアドレス (<https://asahi-j.esnet.ed.jp/>)
- 地域によって登校に支障をきたす災害等が起こった場合は、保護者の判断で自宅待機をさせる。その場合は、必ず旭中学校に電話連絡（977-4362）をする。
- 増水、土砂災害による危険が考えられるので、十分注意して登校させる。
- 自宅待機中は、子どもだけで外出させないよう十分注意する。

生徒の在校時に大きな災害が起こり、家庭の電話、携帯電話がかけにくくなった場合の子どもたちの安否情報に **171災害用伝言ダイヤル** を利用することがあります。



171 災害用伝言ダイヤルの使い方

災害用伝言ダイヤルは、大きな災害が起きた時に使えるNTTのサービスです。災害の時は家庭の電話や携帯電話がかけにくくなる場合があります。そんな時に、災害が起きた地域のNTTの固定電話の電話番号に、30秒の声のメッセージを登録することができるのが災害用伝言ダイヤルです。もしもの時に使えるように、使い方を覚えておきましょう。

メッセージの録音方法	メッセージの再生方法
171 をダイヤルする ▼ガイダンスが流れます 録音の場合 1 暗証番号を使う録音は 3 ▼ガイダンスが流れます 連絡したい被災地の人のNTTの固定電話番号を市外局番からダイヤルする XX XX-XX XX-XX XX ▼ガイダンスが流れます プッシュ回線の場合は 1 # ダイヤル回線の場合はダイヤル不要 ▼ガイダンスが流れます メッセージの録音をする (30秒以内)	171 をダイヤルする ▼ガイダンスが流れます 再生の場合 2 暗証番号を使う再生は 4 ▼ガイダンスが流れます 連絡したい被災地の人のNTTの固定電話番号を市外局番からダイヤルする 089-977-2353 ▼ガイダンスが流れます プッシュ回線の場合は 1 # ダイヤル回線の場合はダイヤル不要 ▼ガイダンスが流れます メッセージの内容を確認する

みんなの大切なメッセージを伝えます。かならず家族のメッセージを聞きましょう。

自分がかいている場所をかならず録音しよう。

公共電話をかける時は、まず受話器をとり、お金かカードを入れて、ダイヤルします。